

# 西高野街道 今昔まちあるき

昔を知ると、今が深まる。

和歌山県



堺市



河内長野市



大阪狭山市



今を眺め、昔を知る道  
西高野街道を歩こう。

変わらないもの、変わりゆくもの。

時代とともにその表情を変える、等身大の「まち」のにぎわい

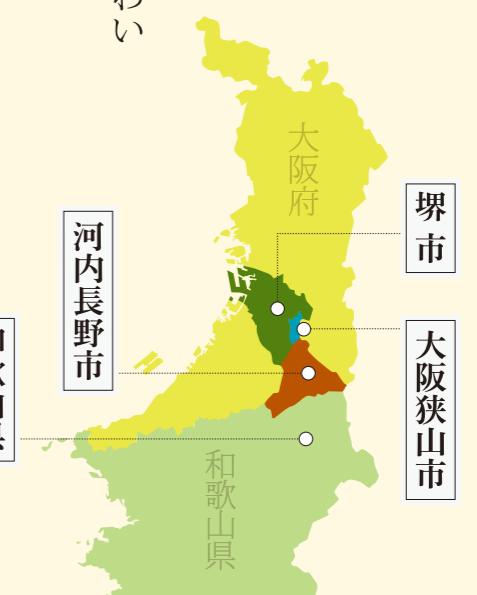
いつもの町に溶け込んだ、なんでもない風景。普段使いの帰り道。

海に面した堺から、世代を越えた智の宝庫

雲山高野山

自分のペースで、ゆつくり、ゆつくり。

新たな発見がきっとある、あなたならではの西高野街道を、歩こう。





# 大阪狭山市

Osakasayama City in Osaka Prefecture

水在る処に歴史あり。

千四百年もの長きに渡り、  
地域の暮らしを潤しつづける狭山池。  
街道を行き交う人々にとって  
ここは今も昔もかわらぬオアシス。



狭山池の歴史を語るに相応しい、圧倒的な建造美も必見。

## 大阪府立狭山池博物館

大阪府立狭山池博物館では、日本最古の人工ため池である狭山池から出土した、巨大な土木遺産や文化財を展示保存しています。飛鳥時代から使われていた木樋、鎌倉期の改修を刻む「重源狭山池改修碑」などの国的重要文化財や、巨大な狭山池の堤をそのまま移乗した展示物は必見。建物は、建築家の安藤忠雄氏がデザイン・設計。

- 大阪府大阪狭山市池尻中2丁目 ● 南海高野線 大阪狭山市駅から徒歩約10分
- 072-367-8891 ● 10:00~17:00(入館は16:30まで) ● 定休日:月曜日(月曜が祝日の場合は翌日が休館)年末年始



高野山、そして女人高野へと続く街道をゆく。

清々しい緑道を歩く、格好のウォーキングコース。

## 天野街道

河内と和泉を分ける陶器山丘陵。その尾根を通り、河内長野市の天野山金剛寺へと続く道が天野街道です。今熊から大野西までの区間は遊歩道として整備された緑道。道中各所にベンチや休憩所が設けられており、木漏れ日が清々しい格好のウォーキングコースとして人々から親しまれています。

- 大阪府大阪狭山市～河内長野市 ● 南海高野線「金剛駅」から南海バスに乗換「狭山西小学校前」下車



お地蔵さまが微笑む、安産祈願の名刹。

## 風輪寺

御本尊に春日仏師作と伝わる地蔵菩薩（子安地蔵尊）を祀る、融通念佛宗の名刹。古くから安産・厄除のお寺として親しまれています。また境内にある北向に立つお地蔵様も一願成就のご利益があると言われています。河泉地蔵靈場第九番札所。

- 大阪府大阪狭山市半田2-427 ● 南海高野線 金剛駅から徒歩約6分 ● 072-366-5535



由緒正しき「狭山の守り神」。

## 狭山神社

一説には崇神天皇の勅願により創建されたと伝承される式内社。境内には狭山神社のほかに狭山池を築造したと伝わる印色入日子命を祀った狭山堤神社など10社がならびます。平安時代の記録にも残る狭山と狭山池の守り神です。

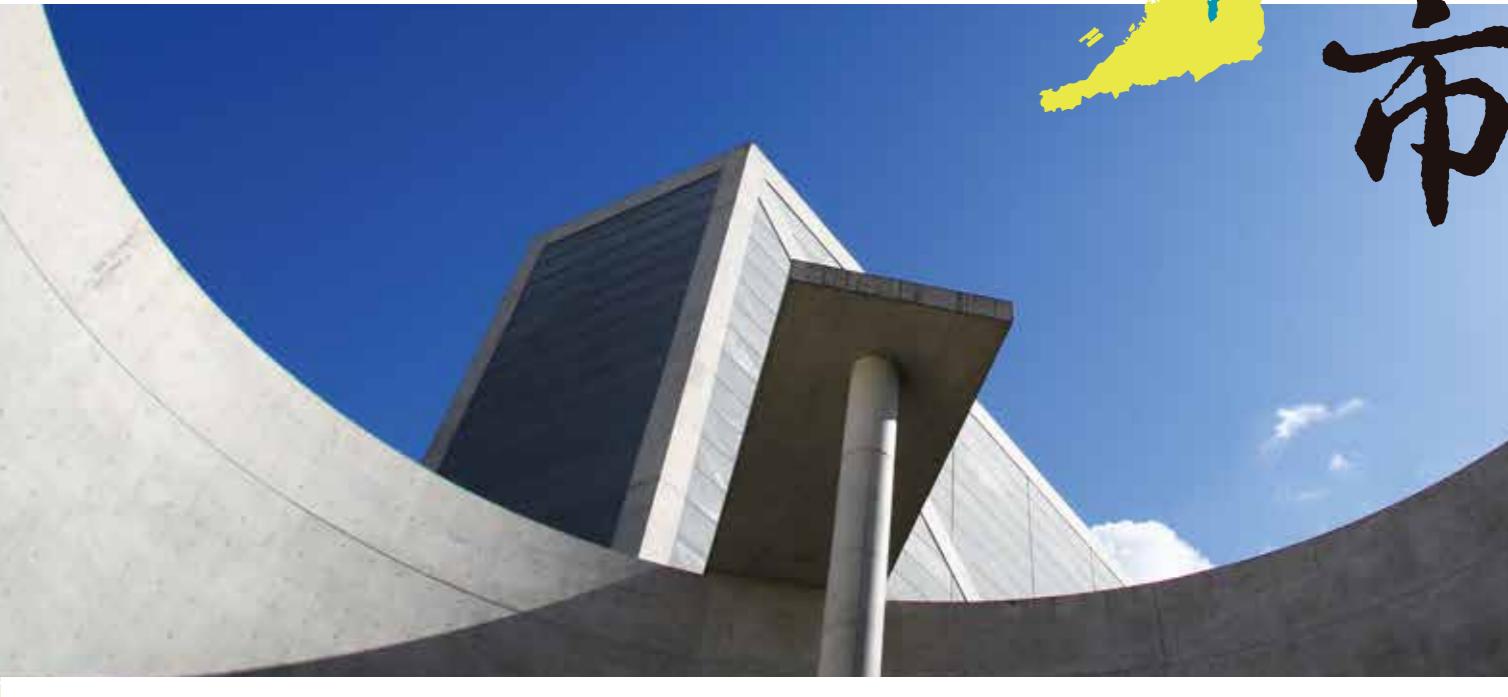
- 大阪府大阪狭山市半田1-223 ● 南海高野線 金剛駅から徒歩約5分 ● 072-365-0905



天野街道との  
分岐点



西高野街道を  
あるく



1400年の歴史を誇る、日本最古の人工池。

## 国史跡 狹山池

飛鳥時代に築造された日本最古のダム式ため池。『古事記』や『日本書紀』にもその記述は見られ、多くの重要な文化財も出土しています。1400年間生きづけ、今もなお、人々の憩いの場として親しまれています。

- 大阪府大阪狭山市岩室 ● 南海高野線 大阪狭山市駅から徒歩約7分



かわいいリスたちと過ごす、ステキな休日。

## 市民ふれあいの里

休日を楽しみたいファミリーにピッタリなスポット。  
かわいいリスたちとふれあえるリス園や、たくさんの遊具に子どもたちも大満足。G.W.や夏休みにはバーベキューやキャンプも楽しめます。

- 大阪府大阪狭山市東野東1-32-2 ● 南海高野線 狹山駅から市循環バスに乗り換え「ふれあいの里バス停」すぐ ● 072-366-1616 ● 9:00~17:00(5月~8月は19:00まで) ● 定休日:年末年始

人の暮らしに寄り添う

憩いとうるおい  
狭山という町。



# 河內長野寺

# Kawachinagano City in Osaka Prefecture



レトロな趣きあふれる、昔の交番。

市の指定文化財である、府内最古の木造交番建造物。平成19年まで、実際に「おまわりさんの駐在所」として使用されていた旧三日市交番。往時の日常をしのばせる懐古的な趣きはそのままに、現在は河内長野や周辺地域の歴史・文化の発信拠点として、当地を訪れる人々に親しまれています。

- 大阪府河内長野市三日市町1062 ●南海高野線 三日市町駅から徒歩約15分
- 0721-62-5050 ●土曜日・日曜日・祝日10:00～16:00(年末年始を除く)



上海恒信の相  
盛松吉

高野山真言宗の準別格本山である盛松寺。弘法大師(空海)が疫病平癒の祈祷を行い、村人たちを救ったと伝わる厄除けの聖地です。弘法大師が人々の無病息災を案じて教えた「柚子味噌」の製法は、当寺に今も口伝で受け継がれ、12月21日には参拝者に振

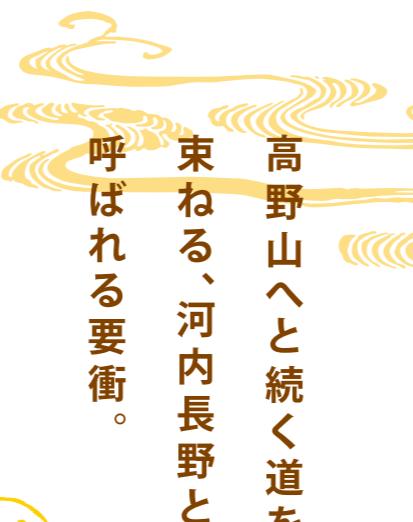
●大阪府河内長野市楠町西1211 ●南海高野線 千代田駅から  
徒歩約15分 ●0721-53-2027



往時の景勝を寺号に残す、街道の古刹。  
**松林寺**

かつて松林が続く美麗な景勝地であった松林寺。鎌倉期、奈良西大寺中興の祖が訪れて以降、その教えが息づいた当寺には、高僧にして梵語の大家、淨巖の両界曼荼羅や生駒寶山寺の湛海による不動明王坐像など、貴重な文化財が収められています。

●大阪府河内長野市松ヶ丘中町1607 ●南海高野線 滝谷駅から  
徒歩約7分 ●0721-53-7776



高野山へと続く道を  
東へ、河内長野と

手本要衝



旧三日市交番

市の指定文化財である、府内最古の木造交番建造物。平成19年まで、実際に「おまわりさんの駐在所」として使用されていた旧三日市交番。往時の日常をしのばせる懐古的な趣きはそのままに、現在は河内長野や周辺地域の歴史・文化の発信拠点として、当地を訪れる人々に親しまれています。

- 大阪府河内長野市三日市町1062 ●南海高野線 三日市町駅から徒歩約15分
- 0721-62-5050 ●土曜日・日曜日・祝日10:00～16:00(年末年始を除く)



聖地 高野山の緑く遠くから  
幾多の知恵や文化が必ず訪れ、集まる地。  
時代のうねり、その胎動を  
間近に向き合い、見つめ続ける  
歴史を知るまち、河内長野。



# 大阪府立花の文化園

花を美しさと文化の両側面から紹介する当園。里山の自然に囲まれた絶好のロケーション、四季折々の世界の花々を間近に感じながら、その魅力を堪能できる贅沢なひととき。充実のガーデンに大温室、また各種教室やイベントの開催など、何度訪れても楽しめるところもこの園の人気の秘密なんです。

- 大阪府河内長野市高向2292-1 ●南海高野線 河内長野駅から、南海バスに乗り換え「奥河内くろまろの郷」下車徒歩約10分または「上高向」下車徒歩約15分
- 0721-63-8739 [9:30-17:00(3月～9月)10:00-17:00(10月、11月)10:00-16:00(12月、1月)10:00-17:00(2月)](入園は閉園の1時間前まで)
- 定休日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日が休園)



# 和歌山県

Kayoshima area of Wakayama prefecture

遂に訪れる、街道の終着点。

時代を越えて、人々が目指した聖地。

人の悲喜交々を引き寄せる、

有史無双の靈験、高野山には

幾多の伝承、ドラマがあります。



九度山に遺された、弘法大師慈愛の象徴。

## 女人高山 慈尊院

空海の御母公依御前は、高野山が女人禁制のため、入口の慈尊院に向かえられた。母公の死後、篤く信仰していた弥勒菩薩(慈尊)とともに母公の靈を祀ったことが、寺号の由来と伝えられています。母に会うため、ひと月に九度は当地を訪れたといわれる空海。空海の母への慈愛、その象徴ともいえる場なのです。

●和歌山県伊都郡九度山町慈尊院832 ●南海高野線 九度山駅から徒歩約20分  
●0736-54-2214 ●8:00~17:00



約300mに及ぶ、「時の回廊」。

## 清水の町並み

明治以前の日本の風景、旧街道の趣きを色濃く残す、清水の町並み。まちなみ部門で県のふるさと建築景観賞を受賞した、約300mにも及ぶ美しい伝統様式の町屋の風景は圧巻。古き良き日本に戻ったような、不思議な感覚を味わえるスポットです。

●和歌山県橋本市清水 ●南海紀伊清水駅から徒歩で約2分  
●0736-33-3552



太閤を支えた、木喰応其ゆかりの地。

## 応其寺

明治以前の日本の風景、旧街安土桃山期に活躍した名僧、応其上人。高野山を戦火から守り、時の太閤秀吉のもとで全国の寺社の勧進に努めた彼が開基し、住処としたのがここ応其寺です。秀吉や応其ゆかりの寺宝が所蔵されています。

●和歌山県橋本市橋本2-3-4 ●南海高野線 橋本駅から徒歩約5分 ●0736-32-0218

高野への旅路  
クライマックスを彩る  
静謐なる高揚感。



高野山にまつわる親子悲話と、人魚伝説。

## 人魚の寺 学文路薬萱堂(西光寺)

高野山の麓、ここ西光寺の学文路薬萱堂は、平安末期の親子悲話「石堂丸物語」の舞台。物語にまつわる寺宝も多く、登場する石堂丸とその父薬萱道心、母千里ノ前それぞれの坐像が県指定の文化財に登録されている他、母御前の信仰の対象であったと伝わる「人魚のミイラ」も県の有形民俗文化財に指定されています。

●和歌山県橋本市学文路542 ●南海学文路駅から徒歩約10~15分  
●0736-32-2274



提供:高野町教育委員会

**殉難七士の墓**  
高野への道程も終盤、第六の地蔵堂を越えてしばらく進むと現れるのが「日本最後の仇討ちの場」と言われるこの地。史実を伝える解説板として少し離れて七士の墓が並ぶ。

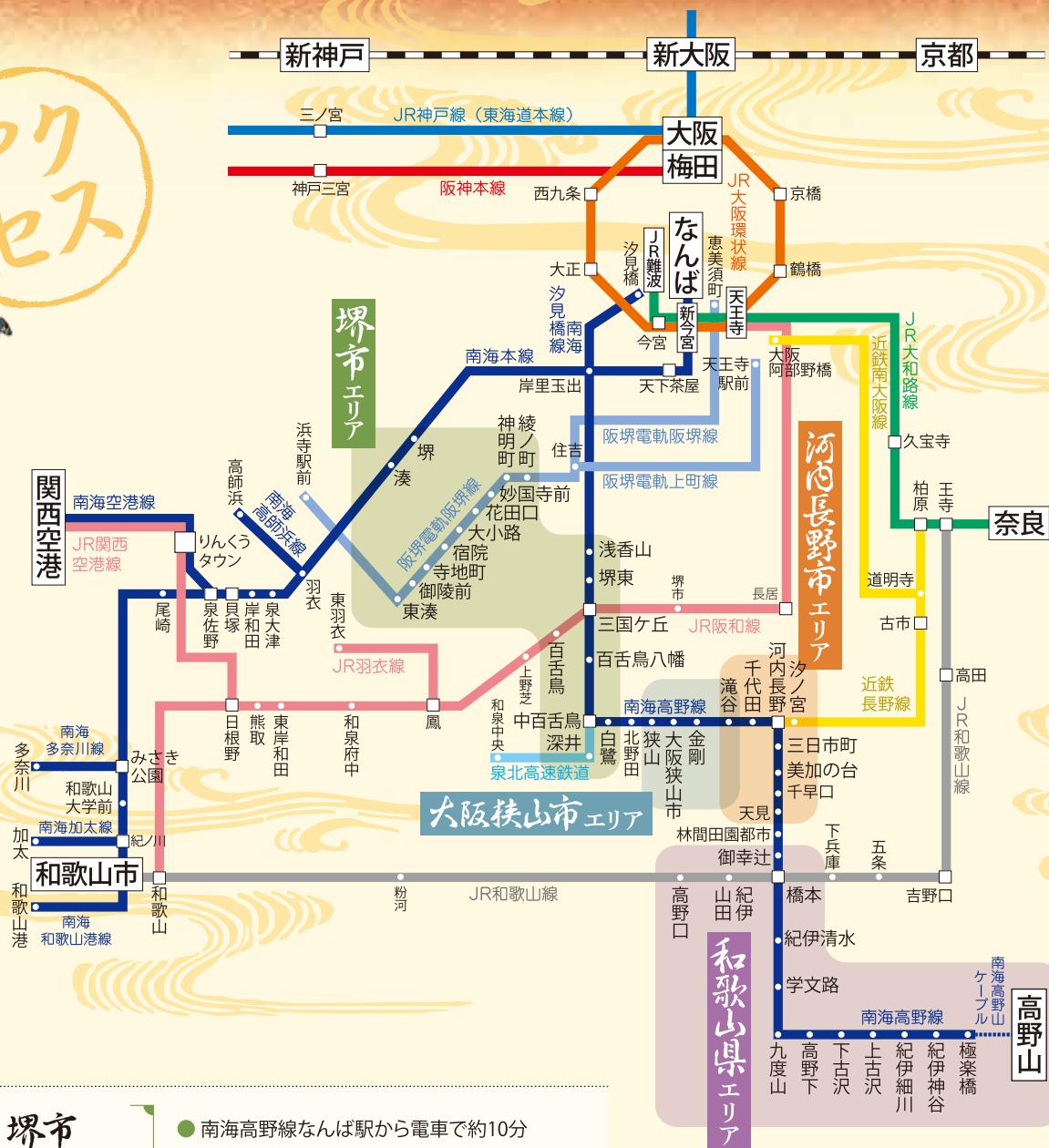


提供:九度山町産業振興課

**二里石**  
朱塗りの欄干が特徴の千石橋。そのもとで二里石があります。千生川の清流を横目に千石橋を渡りきると、急坂作水坂に差し掛かります。

高野街道を  
あるく





堺市  
エリア

- 南海高野線なんば駅から電車で約10分
  - 関西国際空港から電車で約30分

大阪狭山市  
エリア

- 南海高野線なんば駅から電車で約25分
  - 関西国際空港からリムジンバスで約75分

河内長野市  
エリア

- 南海高野線なんば駅から電車で約30分
  - 関西国際空港からリムジンバスで約65～90分

五 雜小目

【高野エリア】

- 南海高野線なんば駅から電車で約90分
  - 関西国際空港からリムジンバスで約105分



発行

編 集

## 西高野街道観光キャンペーン協議会

南海印刷株式会社